

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金
2022 年度 募集要項

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金は、熊本大学において眼科学の指導研究、特に緑内障の研究・治療に永年尽くされました故須田経宇名誉教授により設立されました。緑内障またはその治療に関する優れた研究を助成するため、下記要項により助成金交付申請を募集いたします。

1 助成対象

緑内障に関する研究全般を対象とし、申請された研究課題に助成します。

2 応募資格

- ① 日本眼科学会会員である者
- ② 申請時において年齢 45 歳以下の者
- ③ 緑内障を専攻し、臨床・研究を継続する意志のある者
- ④ 緑内障治療研究に実績のある者
- ⑤ 日本国籍を有する者
- ⑥ 自薦・他薦は問わない

3 選考基準

- ① 研究計画が優れたものであり、かつ研究者の過去の実績等に照らし優れた成果が期待できること。
- ② 申請目的が緑内障治療研究に関するものであり、その資金使途が明確であること。
- ③ 申請内容に照らして、助成金の使途予定が適正であること。
- ④ 選考委員が申請者の遂行能力の高さを評価できること。

4 助成件数および金額

1～3 件 総額 300 万円

(1 件あたり 100 万円を標準とします。)

助成金を大学等の委任経理における間接経費に充当することはできません。

学会参加費および旅費への支出は助成金額の 2 割以内に止めるものとします。

5 応募方法

当基金所定の申請書に必要事項を記入し、下記宛先へご提出ください。申請書は下記照会先記載の URL からダウンロードしてください。なお、応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

6 応募期間

2022 年 11 月 1 日(火)～2022 年 12 月 26 日(月)(当日消印有効)

7 選考方法および通知

募集締切後に開催する当基金運営委員会において選考決定のうえ、2023 年 3 月上旬に申請者に書面でその結果をお知らせします。

なお、助成対象者の氏名・所属等につきましては、公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

助成金は、指定の銀行口座等(本人名義限定)へお振り込みします。

8 助成金使用報告

助成対象の研究終了後、2023 年 12 月末までに次の書類を受託者宛に提出していただきます。

- ① 助成金使用報告書(領収証等の確証を添付ください。)
- ② 研究結果概要報告書(A4 縦判用紙 3 枚程度、様式自由)

学会告知板

【申請書の提出先・照会先】

<郵送先>〒105-8574 東京都港区芝 3-33-1

三井住友信託銀行 個人資産受託業務部 公益信託グループ

須田記念緑内障治療研究奨励基金 申請口

<電子メール宛先>申請書受付専用メールアドレス「kouekidenshi@smtb.jp」

※申請書受付後、メールにてご連絡いたします。1週間経っても連絡がない場合は、
お手数ですが下記電話番号宛お問い合わせください。提出に際し下記【電子メール
申請における留意事項】を確認のうえご提出ください。

<電話番号>03-5232-8910(受付：平日9時～17時)

<申請書掲載 URL><https://www.smtb.jp/personal/entrustment/public/example/list>

HP 検索：

【申請書の提出先・照会先】

・電子メール宛先は、申請書受付専用メールアドレス「kouekidenshi@smtb.jp」宛、ご送信ください。

・メールの件名冒頭は必ず、【須田緑内障基金・〇〇〇(←申請者名)】と表記ください。

(この表記がない場合、受付できない場合がありますのでご注意ください。)

・書式は WORD, EXCEL, PDF 形式で、メールに添付してください。なお、郵便との併用は受付できません。

・電子メール 1 本あたりの容量は、必ず 20 MB 以下としてください。容量が 20 MB を超える場合は、
メールを分割してご送信いただく等のご対応をお願いします。

・セキュリティ管理上、パブリックのファイル転送サービスはご使用いただけませんのでご注意ください。

・申請書受付後、メールにてご連絡いたします。1週間経っても連絡がない場合は、お手数ですが上記照
会先へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

(※)公益信託とは

個人の方が公益活動のために財産を提供しようという場合や、法人が利益の一部を社会に還元しようという場
合などに、信託銀行に財産を信託し、信託銀行は公益信託契約で定められた公益目的に従ってその財産を管
理・運用し、公益活動を行う制度です。

公益信託須田記念緑内障治療研究奨励基金 令和3年度(第35期)助成対象者のご報告

令和3年度は、多くの応募者のなかから厳正なる審査の結果、下記の方々に、研究助成金として各100万円
を給付し、「第33回日本緑内障学会」で報告いたしました。

1. 須田謙史(京都大学医学部附属病院眼科)
補償光学光干渉断層計を用いた緑内障進行の予後予測
2. 五十嵐遼子(新潟大学医歯学総合病院眼科)
波長掃引型光干渉断層血管撮影を用いた緑内障眼の視神経乳頭内深部血流解析
3. 石橋真里佳(近畿大学医学部眼科学教室)
タブレット端末を用いた視野セルフチェックツールの開発

公益信託 須田記念緑内障治療研究奨励基金

運営委員長 新家 真

信託管理人 井上立州

第 7 回近視研究会学術集会 開催のお知らせ

この度、近視研究会では、2022 年 10 月 23 日(日)に慶應義塾大学三田キャンパス 北館ホールにて、「第 7 回近視研究会学術集会」を開催させていただくことになりました。

近視研究会は、近視に至るメカニズムを解明し、科学的に証明された治療法や予防法の開発に取り組み、日常生活に取り入れることのできる生活習慣や栄養摂取による介入などのエビデンス構築を実行するなど、近視に関わる研究を広く実施し、人々を近視から守ることで社会に貢献することを目的に活動しております。

第 7 回学術集会では、基礎研究の最新情報や近視外来についての話題、臨床現場の最新情報まで、幅広く学べるプログラム構成を予定しております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時 ●2022 年 10 月 23 日(日) 13:00~17:05(予定)

場 所 ●慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール

〒108-8345 東京都港区三田 2-15-45

<https://www.keio.ac.jp/ja/maps/mita.html>

会 長 ●坪田一男(慶應義塾大学名誉教授)

参加費 ●近視研究会 会員:5,000 円

近視研究会 新規会員:8,000 円(2022 年度年会費 3,000 円含む)

近視研究会 非会員:10,000 円

学術集会ホームページ ●<http://myopia.jp/guide>

お問い合わせ ●近視研究会事務局代行(株式会社メディプロデュース内)

〒150-6090 東京都渋谷区恵比寿 4-20-4

恵比寿ガーデンプレイス グラススクエア PORTAL POINT Ebisu #B5

e-mail: msj@mediproduce.com / Tel: 03-6456-4018(平日 10~18 時)

学 会 告 知 板

第 79 回日本弱視斜視学会総会 第 48 回日本小児眼科学会総会 合同学会

会 期 ●2023 年 6 月 16 日(金)・17 日(土)

会 場 ●仙台国際センター

〒 980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山

会 長 ●森 隆史(福島県立医科大学眼科学講座)

名誉会長 ●八子恵子(福島県立医科大学眼科学講座)

プログラム(予定) ●日本弱視斜視学会特別講演

日本小児眼科学会特別講演

日本弱視斜視学会シンポジウム

日本小児眼科学会シンポジウム

一般演題(口演), ランチョンセミナー, モーニングセミナー, イブニングセミナー,
器械展示・書籍展示

※詳細は, 学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2023/>)の
「プログラム」ページにてご案内いたします。

演題募集 ●一般演題募集

※詳細は, 学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2023/>)の
「演題登録」ページにてご案内いたします。

参加登録 ●事前参加登録

※詳細は, 学会ホームページ(<https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2023/>)の
「参加登録」ページにてご案内いたします。

運営事務局 ●株式会社 JTB コミュニケーションデザイン

事業共創部 コンベンション第二事業局

〒 541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8 階

e-mail : jasa-japo2023@jtbcom.co.jp

学会ホームページ : <https://convention.jtbcom.co.jp/jasa-japo2023/>

第 33 回日本緑内障学会

会 期 ●[会場開催] 2022 年 9 月 16 日(金)～18 日(日)(終了しました)

[オンデマンド配信] 2022 年 10 月 3 日(月) 正午～31 日(月) 17:00

テマ ●緑内障研究の地平

会 場 ●パシフィコ横浜 会議センター

会 長 ●鈴木康之(東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学)

副会長 ●宇津見義一(神奈川県眼科医会)

学会ホームページ ●<http://www.congre.co.jp/jgs2022/>

参加登録 ●前期参加登録は締め切りました。

後期参加登録期間: 2022 年 8 月 22 日(月)～10 月 31 日(月) 17:00

区分		前期参加登録	後期参加登録
医師・教育研究機関研究員	会員	15,000	20,000
	非会員	18,000	23,000
企業職員		18,000	22,000
メディカルスタッフ*	会員	6,000	8,000
	非会員	8,000	10,000
研修医*		8,000	10,000
学生(大学院生を除く)		無料	

*メディカルスタッフ・研修医の方は、所属長の証明が必要です。

*研修医: 新臨床研修医制度 3 年目(後期研修 1 年目)まで

※詳細は学会ホームページをご覧ください。

学術プログラム ●須田記念講演 「緑内障の構造から機能へ、そして QOL へ」

福地健郎(新潟大)

招待講演 「New Insight into the Pathogenesis of Glaucoma」

Ki Ho Park (Seoul National University, Korea)

特別講演 「イメージングによる脳神経回路の発達とその障害の理解」

岡部繁男(東京大・神経細胞生物学)

特別セッション: Japan Asia Symposium (English Session): 「MIGS in Asia」

シンポジウム: 13 企画, 教育セミナー: 4 企画, 研修医・メディカルスタッフ講習

会: 2 企画, データ解析委員会特別セッション/研究プロジェクト 支援事業・北澤賞

報告, 一般演題[口演・e ポスター(ショートトークあり)], 共催セミナー(モーニン

グ・ランチョン・イブニング)

事務局 ●東海大学医学部医学科専門診療学系眼科学

運営事務局 ●株式会社コングレ

〒103-8276 東京都中央区日本橋 3-10-5

オンワードパークビルディング

Tel: 03-3510-3701 / Fax: 03-3510-3702 / e-mail: jgs2022@congre.co.jp

学 会 告 知 板

第 42 回日本眼薬理学会

会 期 ●2022 年 10 月 29 日(土)・30 日(日)

会 場 ●奈良春日野国際フォーラム 薨～I・RA・KA～

〒630-8212 奈良市春日野町 101

会 長 ●松木 雄(参天製薬株式会社)

主 催 ●参天製薬株式会社 製品開発本部

プログラム(予定) ●特別講演 1「角膜難治性疾患の基礎と臨床」

座長：村上 晶(順天堂大学)

演者：西田幸二(大阪大学)

特別講演 2「網膜疾患の病態解明とアカデミア創業への挑戦」

座長：相原 一(東京大学)

演者：嶋澤雅光(岐阜薬科大学薬効解析学)

シンポジウム

視覚再生/オプトジェネティクスと創薬

遺伝性網膜疾患の臨床と創薬の展望

アドヒアランス～確実な薬効発現のために～

学会奨励賞選考，一般演題，共催セミナー，企業展示ほか

参加登録 ●追加参加登録期間：2022 年 9 月 12 日(月)正午～2022 年 10 月 30 日(日)

区分	追加登録
会員	8,000 円
非会員・企業	10,000 円
薬剤師/看護師/視能訓練士/後期研修医/大学院生	2,000 円
初期研修医，学生(医師以外の大学院生含む)	無料

※詳細は学会ホームページにてご案内いたします。

問い合わせ先 ●第 42 回日本眼薬理学会 運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部

コンベンション第二事業局内

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町 2-1-25 JTB ビル 8F

e-mail: jsop42@jtbcom.co.jp

学会ホームページ：https://convention.jtbcom.co.jp/jsop42/

*新型コロナウイルスの感染拡大防止のためテレワークを実施中です。ご連絡はメールにてお願いします。

学会告知板

第20回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー

—弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズ—

「弱視・斜視の基礎・臨床と最新情報—その5—」

期 日 ●2023年2月18日(土) 14:45~18:00

会 場 ●千里ライフサイエンスセンター 山村雄一記念ライフホール

北大阪急行電鉄(地下鉄御堂筋線)千里中央駅 北改札口1分

おことわり：コロナ禍の状況によってはZoom開催に変更したり、5のワークショップが教育ビデオ視聴に変わったりすることがあります。判明次第、案内させていただきます。

講 演 ●1. 急性内斜視の診断と治療 木村亜紀子(兵庫医科大学)

2. 外斜視手術効果の持続性 野村耕治(兵庫県立こども病院)

3. 弱視の診断と治療時期 初川嘉一(大阪母子医療センター)

4. 乳幼時眼科健診 杉山能子(金沢大学)

5. ワークショップ：レチノスコピー 全メンバー(下記)

会 費 ●医師3,000円・非医師1,000円

主 催 ●近畿弱視斜視研究会

(遠藤高生, 不二門 尚, 木村亜紀子, 雲井弥生, 初川嘉一, 稗田 牧, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 築留英之, 内海 隆, 横山 連)

(以上18名・ABC順)

参天製薬株式会社

事務局 ●内海 隆

医療法人 内海眼科医院

Tel: 072-626-1223

学会告知板

第251回O.C.C.のご案内

日 時 ●2022年11月5日(土) 14:00~17:00

場 所 ●第二吉本ビルディング

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目2番2号

ヒルトンプラザウエスト オフィスタワー8階

テーマ ●「緑内障診療2022(仮)」

連絡先 ●大阪大学大学院医学系研究科眼科学教室

Tel: 06-6879-3456 / Fax: 06-6879-3458

学会告知板

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団 2022年度「研究助成」応募のご案内

財団法人 高齢者眼疾患研究財団は1993年に、高齢者の視力障害をきたす疾患に関する調査・研究・国際協力等を行い、国民の健康の増進および眼科学の進歩に寄与することを目的に設立しました。

その後2013年に、内閣総理大臣の認定を受け、公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団となりました。

当財団は活動の一環として、「悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究」に対し下記の要件にて研究助成を実施しております。

対 象 ●悪性糖尿病網膜症等高齢者の視力障害をきたす疾患の予防および治療に関する調査研究(個人研究、共同研究可)

資 格 ●応募者の職務は常勤が望ましい

研究期間 ●2023年4月から2024年3月までに完結見込みの研究

助成金額 ●1件100万円

締め切り ●2022年12月15日 必着

応募方法 ●申請書等用紙は、返信用封筒(210円切手貼付)を同封のうえ、本財団に請求すること
※申請書をデータで請求する場合、本財団ホームページ(www.rfeda.or.jp/)の研究助成事業よりダウンロードすること

応募書類請求先/送付先 ●公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1772番地
佐伯眼科クリニック内 事務局：医師 佐藤貴子
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177

選考方法 ●高齢者眼疾患研究財団助成選考委員会の審査に基づいて理事会で決定する。結果は2023年2月末までに、研究代表者に連絡する

助成金の交付 ●助成決定者に対し、2023年3月以降に交付する

研究結果発表 ●研究終了1年以内に研究実績報告書を提出すること
※研究成果を学術雑誌に発表する際には、高齢者眼疾患研究財団の研究助成を受けていることを明示すること

その他 ●助成対象事業に係る収入および支出を明らかにした帳簿(証拠書類を含む)を備えること

公益財団法人 高齢者眼疾患研究財団
〒250-0042 神奈川県小田原市荻窪1772番地
TEL：0465-32-7526
FAX：0465-32-1177
ホームページ：www.rfeda.or.jp/
理事長 佐伯宏三